



第二次トランプ政権下のアメリカ政治

参加は [コチラ](#)

日時

2025年

7月16日

水

15:20-17:00

対面4031教室またはZoom参加 参加費無料



申込期限: 7月14日10時

講師

梅川 健 (東京大学法学部教授)

コーディネーター

清原 聖子 (明治大学情報コミュニケーション学部教授)

【概要】

第二次トランプ政権を見ていると、大統領による権限行使が何にも抑制されていないかのように見える。アメリカ建国の父祖たちは、専制を防ぐことを目的に合衆国憲法を構想したはずではなかったか。権力分立制と、抑制と均衡というアメリカ政治の基本的な仕組みは、なぜ弱っている(ように見える)のだろうか。本講義では、第二次トランプ政権下の現代アメリカ政治について、大統領権限、権力分立制の様態、共和党の変化などに注目しながら論じることにはしたい。

～当日の流れ～

- ・15:20～コーディネーターによる趣旨説明
- ・15:30～17:00 講義・参加者とのQ&A



＜講師プロフィール＞

専門は現代アメリカ政治、アメリカ政治史。主な著作に『大統領が変わるアメリカの三権分立制: 署名時声明をめぐる議会との攻防』(東京大学出版会、2015年)。編著に久保文明・中山俊宏・山岸敬和・梅川健編『アメリカ政治の地殻変動: 分極化の行方』(東京大学出版会、2021年)など。

【問い合わせ先】

明治大学大学院事務室(情報コミュニケーション研究科担当)

☎ 03-3296-4285

✉ jokomiken@mics.meiji.ac.jp